

(様式1)

環境配慮検討書

津建第 133 号
平成 23 年 5 月 25 日

三重県環境調整システム推進会議 部会長 様

津建設事務所長

三重県環境調整システム推進要綱第 4 条の規定に基づき提出します。

対象事業の名称	主要地方道一志美杉線			
連絡先	担当室又は課所名	津建設事務所 事業推進室 大規模事業課		
	担当者職・氏名	課長代理 矢野 主査 金児	電話番号	059-223-5230

1. 事業の計画の名称、目的及び内容

(1)名称	主要地方道一志美杉線(仮称矢頭峠トンネル)	
(2)目的	<p>主要地方道一志美杉線は、美杉町下之川地区から津市市街地へ抜ける最短ルートとなっているが、波瀬井の口～下之川山口間は幅員狭小・線形不良な悪路となっているため、以前から地元住民を中心に道路改良の要望が上がっている。さらに、平成20年度津市新最終処分場の建設地が下之川高山、西狭間地区に決定したことを受けて、市街地とのアクセス性向上による地域活性化や交通安全度の向上、処分場へのゴミ運搬ルートの確保等を主要な目的として整備する方向である。</p>	
(3)事業主体	三重県	
(4)計画内容	計画地の位置 (参考図-1参照)	三重県津市一志町波瀬～美杉町下之川
	建物・施設等の概要 (用途、規模、面積、配置等) (参考図-2参照)	<p>道路の区分：第3種第4級 延長：1,870m（内トンネル延長1,637m） 車線数：2車線（幅員5.5m(7.0m)） 設計速度：40km/h</p>
	用水の使用計画	
	エネルギーの使用計画	
	雨水、汚水の排水計画	<p>雨水：道路側溝を流下し、既設排水路へ放流する。 汚水：</p>
	道路・交通計画	<p>本計画は、新最終処分場の供用開始前（平成27年度中）に整備する方向である。また、地元要望を受けて、津市でも並行して本路線から処分場へのアクセスルートを確保するために、下之川地区内の市道バイパスの整備を行う予定である。</p>
	工期	<p>ア)着工の予定時期 イ)完工及び供用開始の予定時期</p>
(5)関連事業計画		
(6)その他		

2. 計画地の社会的条件の現況等

(1) 計画地の社会的条件の現況	交通の現況	<p>対象路線である一志美杉線周辺の主要な道路及び交通量は以下のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>道路種別</th> <th>路線名</th> <th>観測地点</th> <th>平日交通量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">主要地方道</td> <td>松阪青山線</td> <td>津市美杉町竹原</td> <td>1,221 台/日</td> </tr> <tr> <td>一志美杉線</td> <td>津市美杉町中村</td> <td>965 台/日</td> </tr> <tr> <td>嬉野美杉線</td> <td>津市美杉町上多気</td> <td>979 台/日</td> </tr> <tr> <td>久居美杉線</td> <td>津市美杉町八知</td> <td>1,998 台/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：「平成 17 年度全国道路情勢調査報告書」 (平成 19 年 3 月、国土交通省中部地方整備局)</p> <p>公共交通機関は、JR 名松線および美杉コミュニティバスがある。</p>	道路種別	路線名	観測地点	平日交通量	主要地方道	松阪青山線	津市美杉町竹原	1,221 台/日	一志美杉線	津市美杉町中村	965 台/日	嬉野美杉線	津市美杉町上多気	979 台/日	久居美杉線	津市美杉町八知	1,998 台/日
	道路種別	路線名	観測地点	平日交通量															
	主要地方道	松阪青山線	津市美杉町竹原	1,221 台/日															
		一志美杉線	津市美杉町中村	965 台/日															
嬉野美杉線		津市美杉町上多気	979 台/日																
久居美杉線		津市美杉町八知	1,998 台/日																
土地利用の現況	事業計画地及びその周辺の大部分は林地として利用されており、八手俣川沿いの低地が水田や茶園、住宅地として利用されている。																		
水域利用の現況	君ヶ野ダム直下で八手俣川と合流する雲出川は、津市及び松阪市の水道用水や工業用水、農業用水として広く利用されている。また、中部電力竹原発電所では、君ヶ野ダム流入前の八手俣川河川水を利用して発電を行っている。																		
生活関連施設の現況	事業計画地から南西約 2.5km に下之川診療所がある。事業計画地及びその周辺においては、学校、福祉施設及び文化施設等の生活関連施設は存在しない。																		
(2) 関係法令等による地域の指定・規制状況	自然環境保全地域等の指定状況	<p>自然環境保全地域、自然公園地域、鳥獣保護区の指定状況</p> <p>1) 自然環境保全地域 事業計画地及び周辺に自然環境保全地域の指定はない。</p> <p>2) 自然公園地域 計画路線は赤目一志峡県立公園内を通過する。</p> <p>3) 鳥獣保護区 事業計画地から北西約 2km に「津市美杉町君ヶ野ダム鳥獣保護区」が存在するが、計画路線は通過しない。</p>																	
	土地利用規制の現況	<p>都市計画法、農業地域振興法、森林法等の規制状況</p> <p>1) 都市計画法 対象事業は都市計画区域外を通過する。</p> <p>2) 農業地域振興法 対象事業は農業振興地域を通過する。</p> <p>3) 森林法 対象事業は森林地域及び地域森林計画対象民有林を通過する。</p> <p>4) 砂防法 対象事業は砂防指定河川を通過する。</p> <p>5) 河川法 事業計画地周辺の八手俣川は河川区域に指定されている。</p> <p>6) 地すべり等防止法 事業計画地周辺には急傾斜地崩壊危険区域が点在する。</p>																	

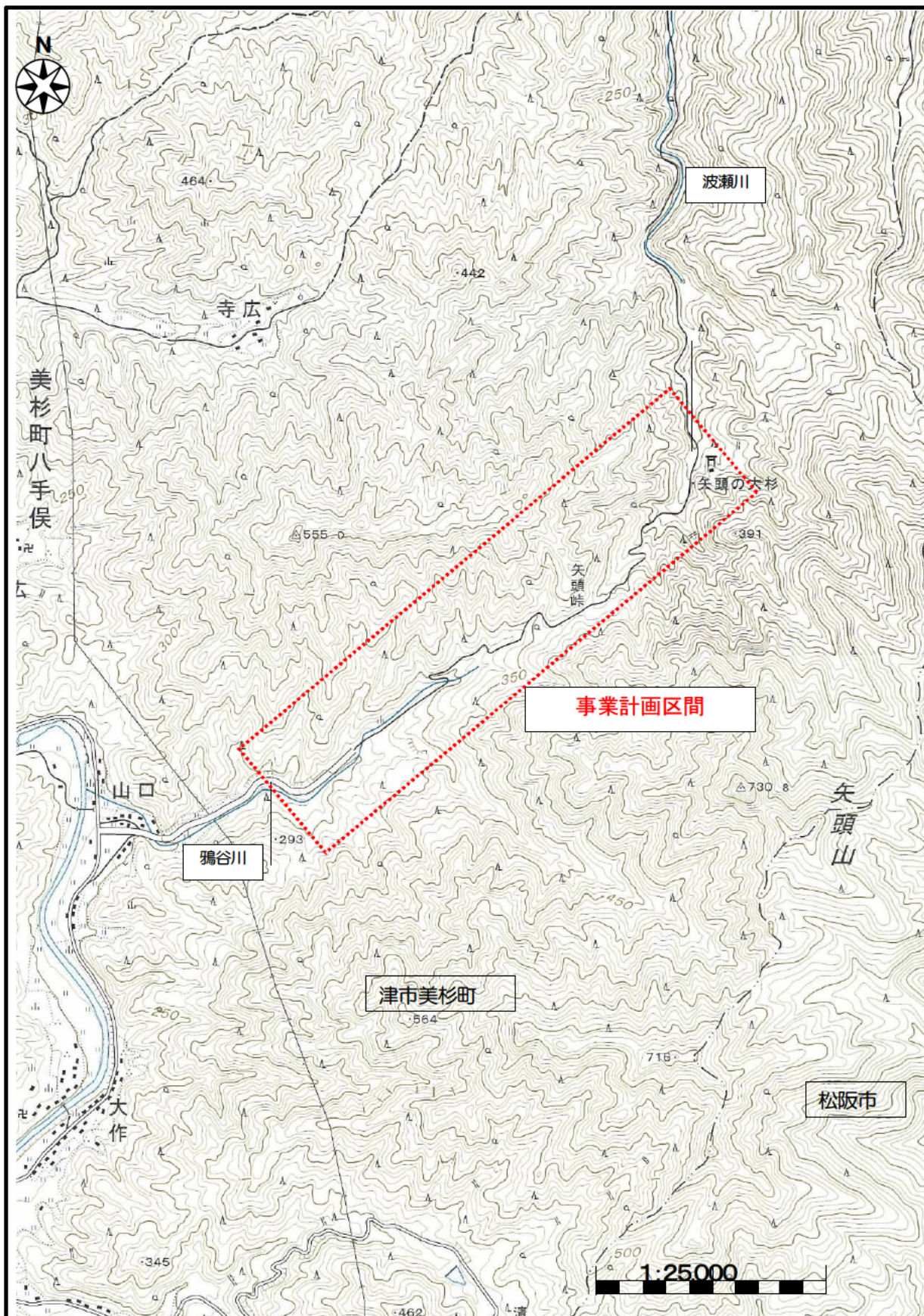
3. 計画地の自然的条件の現況

(1)地形・地質	文献調査	文献名	<p>「土地分類基本調査「二本木・丹生」 ：地形分類図、表層地質図（三重県、平成 15 年 3 月） 「三重県内活断層図(その 2：中南勢及び周辺地域)」 （2007 年、鈴木康弘・渡辺満久・廣中大助・杉戸信彦・三重県） 「自然のレッドデータブック・三重-三重県の保護上重要な地形・地質および野生生物」(三重自然誌の会、1995 年) 「日本の地形レッドデータブック - 危機にある地形 - 」 ：第 1 集、第 2 集（古今書院、2000 年、2003 年）</p>								
	現地調査の有無	有(H22.8)	聴取調査の有無	無							
	調査結果等	<p>事業計画地及びその周辺は、中央構造体の内帯に位置し、主に標高 800m 以下で、山頂部に傾斜面を持つ山地帯である。 事業計画地及びその周辺の地質は、トータル岩・花崗閃緑岩類よりなる領家深成岩が広く分布する。事業計画地より西の八手俣川沿いでは、礫岩や砂岩からなる一志層群下部層が分布している。 事業計画地直下には、推定活断層がみられる。 事業計画地及びその周辺には重要な地形・地質は存在しない。</p>									
(2)水象	文献調査	文献名									
	現地調査の有無	無	聴取調査の有無	無							
	調査結果等	<p>事業計画地及びその周辺における主要な河川として、鴉谷川、波瀬川がある。鴉谷川は、八手俣川、君ヶ野ダムを経て雲出川に合流する。波瀬川は、伊勢平野で雲出川に合流する。</p>									
(3)気象・大気質等	調査の方法	<p>文献調査 1)気象：白山測候所における平年値（降水量のみ、1999 年～2008 年） 粥見観測所における平年値（1999 年～2008 年） 2)水質：雲出川上流(両国橋)における平成 19 年度の測定値 八手俣川（山口橋）における平成 18 年度の測定値 3)大気質：美杉総合支所におけるダイオキシン類（平成 20 年度）、硫酸化合物（平成 19 年度）、二酸化窒素（平成 20 年度）の測定値 4)騒音：津市久居東鷹跡における平成 19 年度の環境騒音測定値 津市久居新町における平成 19 年度の自動車交通騒音測定値 5)振動：津市ジャスコ久居店における平成 19 年度の自動車交通振動測定値 （騒音、振動の測定地点は、事業計画地から約 15km 離れている）</p>									
	調査結果	<p>1)気象</p> <table border="1"> <tr> <td>気温</td> <td>平均気温：15.0 最高気温：31.4（8月） 最低気温：-0.1（2月）</td> </tr> <tr> <td>降水量</td> <td>年間降水量（白山）：1,678 mm 年間降水量（粥見）：2,043 mm 月別降水量：最大 425.7 mm（9月） 最小 60.9 mm（12月）</td> </tr> <tr> <td>風向・風速</td> <td>平均風速：1.4 m/s 最多風向：西北西</td> </tr> </table> <p>出典：「気象観測（電子閲覧室）」（気象庁ホームページ）</p>					気温	平均気温：15.0 最高気温：31.4（8月） 最低気温：-0.1（2月）	降水量	年間降水量（白山）：1,678 mm 年間降水量（粥見）：2,043 mm 月別降水量：最大 425.7 mm（9月） 最小 60.9 mm（12月）	風向・風速
気温	平均気温：15.0 最高気温：31.4（8月） 最低気温：-0.1（2月）										
降水量	年間降水量（白山）：1,678 mm 年間降水量（粥見）：2,043 mm 月別降水量：最大 425.7 mm（9月） 最小 60.9 mm（12月）										
風向・風速	平均風速：1.4 m/s 最多風向：西北西										

(3)気象・大気質等	調査結果	2)水質																																							
		雲出川上流(両国橋：環境基準の類型AA)																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平均値</th> <th>範囲</th> <th>環境基準適合率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>pH</td> <td>7.9</td> <td>7.3~8.5</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>DO (mg/l)</td> <td>10.0</td> <td>7.8~12.0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>BOD (mg/l)</td> <td>0.6 75%値：0.7</td> <td><0.5~0.9</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>SS (mg/l)</td> <td>1</td> <td><1~1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>大腸菌群数 (MPN/100ml)</td> <td>4.1×10^3</td> <td>4.9×10 ~2.4×10^4</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平均値	範囲	環境基準適合率(%)	pH	7.9	7.3~8.5	100	DO (mg/l)	10.0	7.8~12.0	100	BOD (mg/l)	0.6 75%値：0.7	<0.5~0.9	100	SS (mg/l)	1	<1~1	100	大腸菌群数 (MPN/100ml)	4.1×10^3	4.9×10 ~ 2.4×10^4	17															
		項目	平均値	範囲	環境基準適合率(%)																																				
		pH	7.9	7.3~8.5	100																																				
		DO (mg/l)	10.0	7.8~12.0	100																																				
		BOD (mg/l)	0.6 75%値：0.7	<0.5~0.9	100																																				
		SS (mg/l)	1	<1~1	100																																				
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	4.1×10^3	4.9×10 ~ 2.4×10^4	17																																				
		出典：「平成20年版 三重県環境白書」(平成21年3月、三重県)																																							
		八手俣川(山口橋：環境基準の類型指定なし)																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>年間平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>pH</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>DO (mg/l)</td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>BOD (mg/l)</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>SS (mg/l)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>大腸菌群数 (MPN/100ml)</td> <td>4.6×10^2</td> </tr> </tbody> </table>	項目	年間平均値	pH	8.1	DO (mg/l)	9.9	BOD (mg/l)	1.1	SS (mg/l)	-	大腸菌群数 (MPN/100ml)	4.6×10^2																											
項目	年間平均値																																								
pH	8.1																																								
DO (mg/l)	9.9																																								
BOD (mg/l)	1.1																																								
SS (mg/l)	-																																								
大腸菌群数 (MPN/100ml)	4.6×10^2																																								
出典：「津市環境調査結果 水質(河川)平成18年度調査結果」(津市ホームページ)																																									
3)大気質																																									
ダイオキシン類(平成20年度)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>測定結果</th> <th>環境基準 0.6pg-TEQ/m³ 超過の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美杉総合支所</td> <td>0.013 pg-TEQ/m³</td> <td>無</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	測定結果	環境基準 0.6pg-TEQ/m ³ 超過の有無	美杉総合支所	0.013 pg-TEQ/m ³	無																																			
調査地点	測定結果	環境基準 0.6pg-TEQ/m ³ 超過の有無																																							
美杉総合支所	0.013 pg-TEQ/m ³	無																																							
出典：「津市環境調査結果 平成20年度調査結果」(津市ホームページ)																																									
硫酸化物(平成19年度)																																									
<table border="1"> <caption style="text-align: right;">単位：SO₂mg/日/100cm²</caption> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>年平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美杉総合支所</td> <td>0.01未満</td> <td>0.10</td> <td>0.01未満</td> <td>0.02</td> <td>0.01未満</td> <td>0.04</td> <td>0.02</td> <td>0.02</td> <td>0.01</td> <td>0.01未満</td> <td>0.06</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均	美杉総合支所	0.01未満	0.10	0.01未満	0.02	0.01未満	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01未満	0.06	0.02	0.03													
調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均																												
美杉総合支所	0.01未満	0.10	0.01未満	0.02	0.01未満	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01未満	0.06	0.02	0.03																												
出典：「津市環境調査結果 平成19年度調査結果」(津市ホームページ)																																									
二酸化窒素(平成20年度)																																									
<table border="1"> <caption style="text-align: right;">単位：上段：ug/100cm²/day 下段：ppm</caption> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>年平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">美杉総合支所</td> <td>4.7</td> <td>5</td> <td>4.8</td> <td>5.4</td> <td>5.5</td> <td>7.2</td> <td>10.5</td> <td>15.2</td> <td>8</td> <td>8.5</td> <td>12</td> <td>7.3</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>0.002</td> <td>0.002</td> <td>0.002</td> <td>0.002</td> <td>0.003</td> <td>0.003</td> <td>0.004</td> <td>0.006</td> <td>0.003</td> <td>0.004</td> <td>0.005</td> <td>0.003</td> <td>0.003</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均	美杉総合支所	4.7	5	4.8	5.4	5.5	7.2	10.5	15.2	8	8.5	12	7.3	7.8	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.004	0.006	0.003	0.004	0.005	0.003	0.003
調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均																												
美杉総合支所	4.7	5	4.8	5.4	5.5	7.2	10.5	15.2	8	8.5	12	7.3	7.8																												
	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.004	0.006	0.003	0.004	0.005	0.003	0.003																												
出典：「津市環境調査結果 平成20年度調査結果」(津市ホームページ)																																									
4)騒音																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">測定内容</th> <th rowspan="2">地点名</th> <th rowspan="2">地域類型</th> <th colspan="2">等価騒音レベル(dB)</th> <th colspan="2">環境基準(dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境騒音</td> <td>津市久居東鷹跡246 久居総合支所</td> <td>C</td> <td>55</td> <td>46</td> <td>60</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>自動車交通騒音</td> <td>津市久居新町 (対象道路：松坂久居線)</td> <td>C</td> <td>68</td> <td>61</td> <td>70</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	測定内容	地点名	地域類型	等価騒音レベル(dB)		環境基準(dB)		昼間	夜間	昼間	夜間	環境騒音	津市久居東鷹跡246 久居総合支所	C	55	46	60	50	自動車交通騒音	津市久居新町 (対象道路：松坂久居線)	C	68	61	70	65																
測定内容				地点名	地域類型	等価騒音レベル(dB)		環境基準(dB)																																	
	昼間	夜間	昼間			夜間																																			
環境騒音	津市久居東鷹跡246 久居総合支所	C	55	46	60	50																																			
自動車交通騒音	津市久居新町 (対象道路：松坂久居線)	C	68	61	70	65																																			
出典「平成20年版 三重県環境白書」(平成21年3月、三重県)																																									

		5)振動																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">測定内容</th> <th rowspan="2">地点名</th> <th rowspan="2">用途地域</th> <th colspan="2">等価騒音レベル(dB)</th> <th colspan="2">要請限度(dB)</th> </tr> <tr> <th>昼間</th> <th>夜間</th> <th>昼間</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車交通 振動</td> <td>津市ツル久居店前 (対象道路：国道165号)</td> <td>商業地域</td> <td>48</td> <td>42</td> <td>65</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>		測定内容	地点名	用途地域	等価騒音レベル(dB)		要請限度(dB)		昼間	夜間	昼間	夜間	自動車交通 振動	津市ツル久居店前 (対象道路：国道165号)	商業地域	48	42	65	60	<small>出典「平成20年版 三重県環境白書」(平成21年3月、三重県)</small>	
測定内容	地点名	用途地域	等価騒音レベル(dB)				要請限度(dB)																
			昼間	夜間	昼間	夜間																	
自動車交通 振動	津市ツル久居店前 (対象道路：国道165号)	商業地域	48	42	65	60																	
(4)生態系等	文献調査	文献名	第1回～第6回：「自然環境保全基礎調査」 (環境庁・環境省、昭和51年～平成16年) 「三重の生物」(三重県生物教育会、1994年) 「三重その自然と動物」(三重県良書出版会、1986年) 「赤目一志峡県立公園(学術調査報告書)」 (三重県、昭和50年) 「三重県レッドデータブック2005」：動物、植物・キノコ (三重県、2006年) 「植物群落レッドデータブック」(1996年、植物群落分化会編)																				
	現地調査の有無	有(H22.2.1～2.2)	聴取調査の有無	無																			
	調査結果等 植物	1)植生の概要 事業計画地及びその周辺の現存植生は、斜面の大部分は、スギ・ヒノキ植林地が占めており、落葉広葉樹林が稜線付近や急峻な傾斜地などに点在する程度である。八手俣川沿いの平坦地では、水田耕作地が目立つほか、集落などもおおむね平坦地周辺に点在する。 2)貴重な植物 事業計画地を含むメッシュでの分布または記録がある貴重な植物として、クロミノイタチシダ、オニノヤガラ、ショウキラン等を含む維管束植物35種、蘚苔類・地衣類14種、キノコ類7種が記録されている。 また、現地踏査(平成22年2月)の際、坑口周辺の樹林でエビネ、ヨウラクラン、チャボガヤ、セッコクなどの貴重な植物の生育が確認された。 3)貴重な植物群落 「第5回自然環境保全基礎調査特定植物群落-日本の重要な植物群落東海版」による特定植物群落、及び「植物群落レッドデータブック」による破壊の危惧がある植物群落として「矢頭山の植生」がある。																					
	動物	1)動物相の概要 事業計画地及びその周辺では、スギ・ヒノキ植林地にシカやキツネなどの哺乳類が分布している。 また、現地踏査(冬季)の際、河川沿いにタカハヤ、ヨシノボリなどの魚類、ツチガエル、タゴガエルなどの両生類、サワガニなどが確認された。 2)貴重な動物 事業計画地を含むメッシュでの分布または記録がある貴重な動物として、哺乳類12種、鳥類28種、両生類7種、爬虫類3種、昆虫類53種、クモ類2種、魚類13種の記録が確認されている。 また、現地踏査(平成22年2月)を行ったが、貴重種の確認はできなかった。																					

(5) 自然景観・文化財等	文献調査	文献名	三重県ホームページ：指定文化財一覧（津地域） 「第3回自然環境保全基礎調査」（環境庁、平成元年） 「三重の旅おでかけ情報データブック 2009 保存版」（社団法人三重観光連盟、2009年） 「美杉環境 MAP」（津市美杉町） 社団法人三重県観光連盟ホームページ：かんこうみえ 津市ホームページ：津市の文化財 「三重県一志郡 美杉村遺跡分布地図」（美杉村教育委員会、1996年3月） 「全国遺跡地図 三重県」（文化庁文化財保護部、1980）			
	現地調査の有無	無	聴取調査の有無	無		
	調査結果等 自然景観	事業計画地周辺は、矢頭山（標高 730.8m）等の山々に囲まれた地域であり、谷筋に鴉谷川及び波瀬川が流れている。 事業計画地周辺の主な自然景観資源として、第3回自然環境保全基礎調査の自然景観資源（非火山性孤峰）として選定されている「矢頭山」、三重県天然記念物及びみえの樹木百選に指定されている「矢頭の大杉」、そのほか、アマゴ釣りなどが楽しめる「八手俣川」がある。 事業計画地周辺の主な眺望点として、「矢頭中宮キャンプ場」、「矢頭山登山コース」がある。				
(5) 自然景観・文化財等	文化財、史跡、名勝等	1) 史跡、名勝、天然記念物 事業計画地周辺には、三重県の天然記念物に指定されている「矢頭の大杉」がある。 2) 埋蔵文化財包蔵地 事業計画地及びその周辺には埋蔵文化財包蔵地が存在するが、対象事業は通過しない。				
	野外レクリエーション他	事業計画地周辺の野外レクリエーション施設として、「矢頭中宮キャンプ場」がある。また、事業計画地周辺の「八手俣川」ではアマゴ釣りなどができる。				
(8) その他 自然災害等	「三重県土砂災害情報提供システム」によると、対象路線は土石流危険渓流等及び土石流氾濫域を通過する。また、事業計画地周辺には急傾斜地崩壊危険箇所がある。					



参考図-1 業務対象区間の位置図

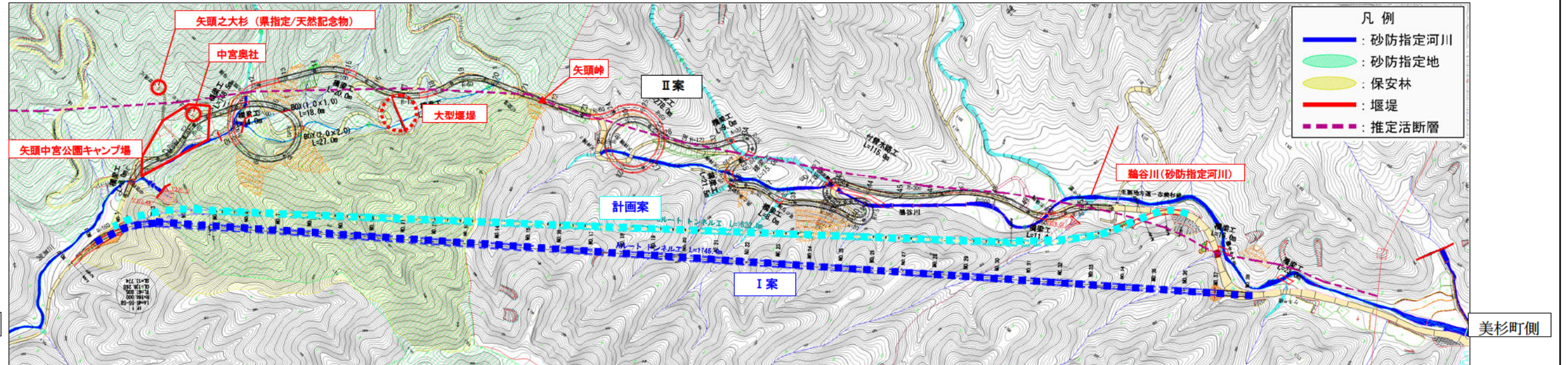
4. 事業計画の検討内容（複数案比較）

*用地選定が異なる計画、同じ用地での異なる計画等との比較を行う。比較検討用の位置図を添付すること。

	事業計画案	比較検討Ⅰ案	比較検討Ⅱ案
(1) 計画の概要	<ul style="list-style-type: none"> 美杉町坑口側の現道中心線形に配慮して、現道に滑らかにすり付けるルート 設計速度 : 40 km/h 路線延長 : L=1,870m トンネル延長 : L=1,637m 橋梁延長 : - 	<ul style="list-style-type: none"> 起終点を最短距離で結ぶルート 設計速度 : 40 km/h 路線延長 : L=1,900m トンネル延長 : L=1,745m 橋梁延長 : - 	<ul style="list-style-type: none"> 現道1車線区間を2車線に拡幅するルート 設計速度 : 20 km/h 路線延長 : L=2,600m トンネル延長 : - 橋梁延長 : L=572m (11箇所)

(2) 環境評価（*左欄に◎○△を相対評価で記入し、右欄に評価の理由を記入）

①循環を基調とした持続的発展が可能な社会の構築 ②人と自然が共にある環境の保全 ③やすらぎと潤いのある快適な環境の創造



①-1 地球温暖化防止	○ 現道に比べ延長が短縮され、勾配も緩やかになるため走行車への負担が軽減、排気ガスの抑制が図れる。また、トンネル構造であるため、立木の影響が少ない。	○ 現道に比べ延長が短縮され、勾配も緩やかになるため走行車への負担が軽減、排気ガスの抑制が図れる。また、トンネル構造であるため、立木の影響が少ない。	△ 現道拡幅であるため、勾配がきつくなり、排気ガス抑制の効果が薄れる。また、立木伐採面積も大きい。
①-2 廃棄物対策	◎ I案に比べトンネル延長が短く残土量も少ない。残土は他工事で流用を図る。	○ 事業計画案よりもトンネル延長が長く、残土量も大きい。残土は他工事で流用を図る。	△ 急峻な地形で地山掘削も多く、多量の残土が発生。また、コンクリート、アスファルト、木くずは再資源化施設に搬入する。
①-3 生活環境の保全	○ トンネル掘削による濁水の流出防止策を講ずる。	○ トンネル掘削による濁水の流出防止策を講ずる。	△ 大規模な山切りが発生するが、濁水の流出防止に努める。
①-4 その他重点項目	◎ 美杉町側トンネル坑口部に施工ヤード、資材置き場を確保できるため現道利用交通への影響がない。	○ 美杉町側坑口部施工ヤードの設置に伴い交通規制をしつつ一部地形の改変が必要。	△ 施工ヤードの設置は不要ではあるが、工事による地形の改変が著しい。
②-1 野生生物等の生育空間の確保	◎ 主にトンネル構造で通過するため、自然環境の改変を最小限にとどめることができる。	◎ 主にトンネル構造で通過するため、自然環境の改変を最小限にとどめることができる。	○ 現道の拡幅に際して、樹林や河川などの自然環境の改変が生じる。
②-2 希少な野生生物の保護	○ 美杉町側トンネル坑口付近のスギ林内に生育するエビネの移植検討が必要。工事段階までに希少な野生生物の生息・生育が確認された場合は、関係機関と協議を行い、保護に努める。	○ 美杉町側トンネル坑口付近のスギ林内に生育するチャボガヤの移植検討が必要。工事段階までに希少な野生生物の生息・生育が確認された場合は、関係機関と協議を行い、保護に努める。	△ 現道沿いに生育するエビネの移植検討が必要。工事段階までに希少な野生生物の生息・生育が確認された場合は、関係機関と協議を行い保護に努めるが、他案と比較して改変面積が大きいため移植規模も追従して大きくなる。
②-3 地形、地質等の改変の抑止	◎ 主にトンネル構造で通過するため、地形の改変を坑口付近にとどめることができる。	○ 主にトンネル構造で通過するものの、美杉町側の施工ヤード設置による地形の改変が事業計画案と比較すると大きくなる。	△ 大規模な山切りが必要であり、人工的な構造物を設置することになる。
②-4 その他重点項目	特になし	特になし	特になし
③-1 緑化、周辺景観との調和	◎ 坑口付近を除いて地形の改変が少なく、周辺景観に及ぼす影響が極めて小さいが、改変箇所は緑化を行い、周辺環境との調和を図る。	○ 坑口及び施工ヤードの設置により、改変面積が大きく、事業計画案と比較して周辺景観に及ぼす影響が多くなる。	△ 現道拡幅に伴い、地形の改変が断続的に発生するため周辺景観に大きな変化が生じるが、極力緑化に努める。
③-2 親水等、ふれあい空間づくり	特になし	特になし	特になし
③-3 その他重点項目	特になし	特になし	特になし
④ 上記以外の特記事項	特になし	特になし	特になし

5. 事業計画案の環境配慮に係る評価

長所	主にトンネル構造で通過するため、現道拡幅案に比べ地形の改変が抑制され、坑口もおおむね人工林に計画されるため自然環境に及ぼす影響を最小限にとどめることが可能である。また、現道案に比べ施工期間を短縮できるため地域住民の生活に及ぼす負担の軽減が期待できる。供用後は交通の円滑化による地球温暖化の防止及び生活環境の保全が期待できる。
短所	工事に伴い発生する残土の活用について調整する必要がある。また、坑口付近の自然環境を調査し保全対策の必要性を検討する必要がある。
会議で調整を要する事柄	

5-2 事業計画案の環境配慮に係る評価

従来の事業等と比較して優れている点	主にトンネル構造で通過するため、地形の改変が抑制され、坑口もおおむね人工林に計画されるため自然環境に及ぼす影響を最小限にとどめることが可能である。また、施工期間中も現道を使用できる地域住民の生活に及ぼす負担の軽減が期待できる。供用後は交通の円滑化による地球温暖化の防止及び生活環境の保全が期待できる。
今後の課題	工事に伴い発生する残土の活用について調整する必要がある。また、坑口付近の自然環境を調査し保全対策の必要性を検討する必要がある。
会議での調整を要する事柄	